

# 取扱説明書

**3-DRIVE**  
THROTTLE CONTROLLER

**EURO SPEC**

この度はPIVOT 3-DRIVE BMW・MINI専用品をお買い上げ頂きありがとうございます。  
本説明書と3-DRIVE取扱説明書をあわせて良くお読みの上お取り扱いいただき、大切に保管してください。

なお、説明書の再発行は有償となります。

## 内容物をご確認ください



**⚠ 警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

- 作業中は必ずエンジンを停止させ、ギヤはP（パーキング）またはN（ニュートラル）でサイドブレーキを引いた状態で行ってください。
- 各コードやユニットは運転操作に支障を来さないように固定してください。
- 本製品は3-DRIVE専用品です。他社品への流用や改造はクルマの誤作動などから危険が生じますので絶対に行わないでください。
- 取扱を間違えると「エンジンが動作しない」「急発進する」などの危険が生じますので説明書をよくお読みの上、ご理解し作業を行ってください。

**⚠ 注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性と製品その他に物質的損害が発生する可能性があります。

- 間違った使用方法による車輛、製品、事故等の問題には弊社は一切の責任を負いませんのでご了承ください。
- 本製品の装着には専門知識が必要です。不安な方は販売店などにご相談ください。
- コネクター部は水のかからない場所に固定してください。

**⚠ 各車ごとの注意**

**BMW** 一部車種でOBD2カプラーが目立ち気になる場合は「3-DRIVE取扱説明書」3ページ「取付のポイント2」を参考にヒューズボックスなどから常時電源とアースを直接配線してください。

**MINI** 表示はクルマのECU（エンジンコンピューター）電源に連動するため、エンジン停止から一定時間後に消灯しますが、正常動作でバッテリー上がり等の心配は一切ありません。また、表示中の再始動も問題ありません。  
消灯時間 R50/53型=約5分、R56型=約10分

**⚠ 共通の注意 他の故障診断コネクターとの併用**

他の故障診断コネクター製品との併用が可能です。電源はその製品のケーブルの同じ端子のコードへ接続してください。  
(コード側からの正面図)

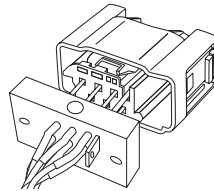
常時電源=赤コード (一番左)  
アース=黒コード (左から5番目)

## 専用ハーネス装着から初期設定まで

付属の専用ハーネスの装着から製品の初期設定までは必ず下記の順番で行ってください。

### 1 作業は明るい場所で

作業はコネクター差し込みが見える明るい場所で行ってください。  
(暗い場所では懐中電灯などを使用してください。)



### 2 エンジンを停止しアクセルを外す

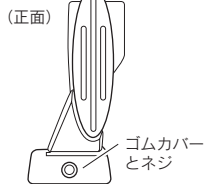
専用ハーネス取付を確実にするため、必ずアクセルを外してから行ってください。(下記参照)

## アクセルの外し方代表例 ※下記以外の場合はディーラー等でご確認ください。

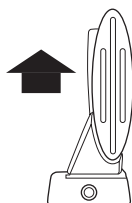
### A タイプ

代表車種例：  
BMW E85・E87・E60、  
BMW MINI R56 など

① アクセル根元のゴムカバーを取り、ネジを外す。

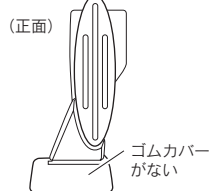


② 上方向へ引き抜く。



### B タイプ

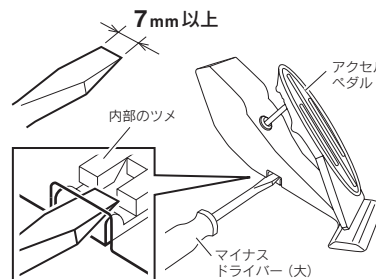
代表車種例：  
BMW E46、  
BMW MINI R50・R53 など



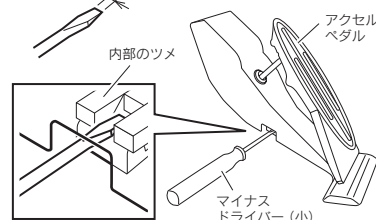
③ マイナスドライバーを先端6mm以下の小さいものに変え、①と同じ場所に差し込む。

④ ②と同様にマイナスドライバーを上方向に持ち上げ、アクセルを左方向へスライドさせ、完全に引き抜く。

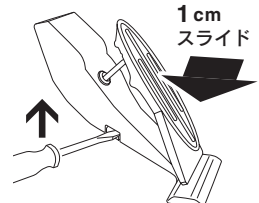
① 先端が7mm以上の太いマイナスドライバーを用意し、アクセル左側面のツメに差し込む。



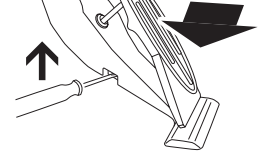
③ 先端が6mm以下の小さいマイナスドライバーを用意し、①と同じ場所に差し込む。



② マイナスドライバーを上方向に持ち上げ、アクセルを左方向へ1cmスライドさせる。



④ 完全に引き抜く。



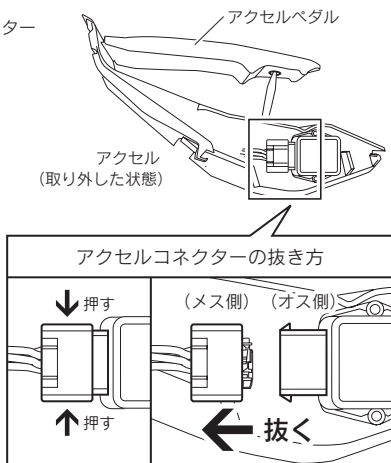
### 3 エンジン停止後10分以上経過後、アクセルのコネクターを抜く

エンジン停止後10分以上経過後にアクセルコネクター（メス側）のフックを押し、抜いてください。



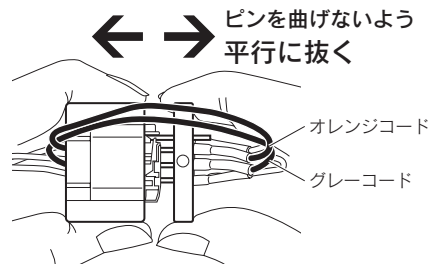
10分  
以上経過

⚠ 10分以内に抜くとチェックランプが点灯する場合があります。  
(☞ チェックランプ消灯方法)



### 4 専用ハーネスのオスとメスコネクターを外す

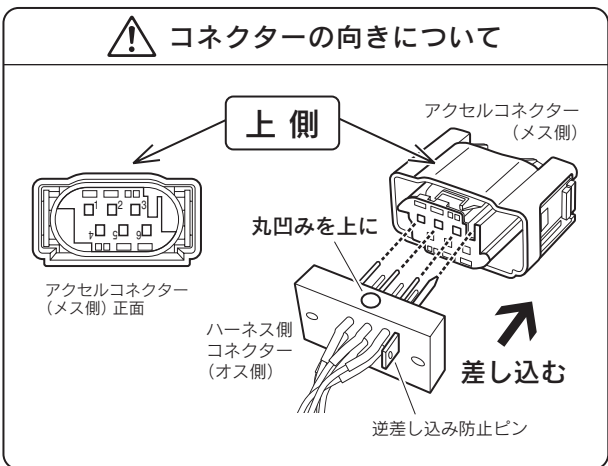
オス側のコネクターのピンが輸送中に曲がるのを防ぐため、各コネクターが差し込まれた状態となっていますので、オス側のコネクターのピンが曲がらないように平行に抜いてください。



※コネクターのオス側とメス側をつないでいるオレンジコードとグレーコードを上にした状態で引き抜いてください。

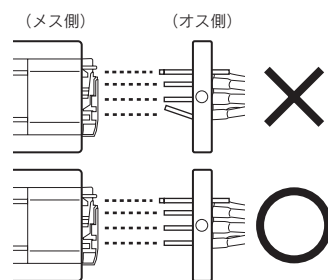
### 5 アクセルコネクター（メス側）に専用ハーネス（オス側）を差し込む

コネクターには方向がありますので、下記を参考に差し込んでください。



⚠ オス側コネクターのピンが曲がって入らない場合は、直してから差し込んでください。

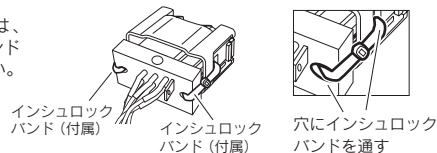
ピンが折り曲がった状態で差し込まれると接触不良となり、エンジン始動するとチェックランプが点灯しセーフティモードに入ります。  
(☞ チェックランプ消灯方法)



※コネクター抜け防止のため、絶縁テープなどを巻き付けて固定してください。

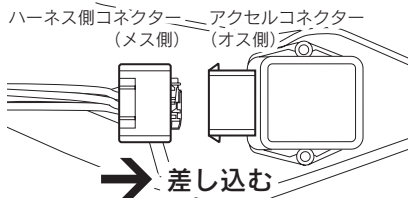


※絶縁テープがない場合は、付属のインシュロックバンドを使って固定してください。（左右2箇所）



### 6 アクセルコネクター（オス側）に専用ハーネス（メス側）を差し込む

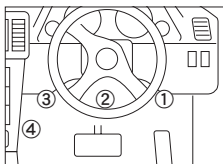
フックがロックする場所まで専用ハーネス（メス側）を確実に差し込む。



### 7 電源接続を行う

「3-DRIVE 取扱説明書」3ページを参考に電源接続を行ってください。

【資料】故障診断コネクター位置図



- ① 運転席足元右側（フタ付の場合あり）
- ② 運転席足元中央
- ③ 運転席足元左側（フタ付の場合あり）
- ④ センターコンソール右脇

### 8 初期設定を行う

「3-DRIVE 取扱説明書」5ページを参考に初期設定を行ってください。

初期設定を行わないと各コントロールが最適に行えません。

#### チェックランプ点灯とセーフティモードの解除方法

各作業を正常に行えば、チェックランプは点灯しませんが、万一作業ミスなどで点灯した場合に行ってください。

- ① 正常状態でエンジン始動と停止を数回繰り返してください。
- ② 上記を行っても消灯しない場合は、カーディーラー等で専用機器で消灯作業を行ってください。

